

久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

元気なまちを取り戻そう

6月13日～29日に開催された6月定例会では、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷する市内経済の立て直しや、急激な物価高騰に対応するための補正予算の審議が行われました。

第7波に苦しんでいる方も多いと思いますが、国も対応方針を見直すような動きがありますので、何とか早くこの長いトンネルを抜けられるように前を向いて進みましょう。

太田市では市民の皆さんが笑顔で暮らせるような施策を実行しています。皆さんがきちんとサービスを受けられるようわかりやすく情報発信していきますので、よろしくお願いたします。

6月定例会

太田市の経済活性化策や子育て世代の可処分所得を増やすための施策など、新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻に端を発した急激な物価高騰で苦しむ市民の方々のための取り組みが議論されました。

◆小中学生の給食費無料化

現在、第2子以降の給食費は全額助成していますが、第1子まで拡大する方針が示されました。

中学生は10月から、小学生は来年4月から実施したいということです。

給食費は施設費や水道光熱費と調理員などの人件費を市が負担し、材料費のみを保護者（第1子のみ）から徴収しています。食材費全体で約11億円、第2子以降の助成が約5億円ですので、第1子の分として約6億円が市の負担増となります。

負担が増える分は調整区域の市街化編入による固定資産税の増額、幼稚園や保育園の民営化、下水道料金の改定等で生み出した財源を充てています。

また、小中学生に加え、保育所や認定こども園に通う3歳以上の園児も助成対象に加える考えを示しています。対象は約3千人で約1億円の増加が見込まれています。



◆デジタル地域通貨

新型コロナウイルス感染症の影響で苦しんでいる地域経済を活性化させるため、デジタル地域通貨を導入します。関連事業費の9億6900万円を増額補正しました。

デジタル地域通貨はスマートフォンのアプリと専用カードを併用する仕組みで、現在使用している紙の「太田市金券」は来年度に廃止する予定です。プリペイド式の専用カードも使えるようにすることでスマートフォンが使えないなどのデジタル弱者といわれる方にも利用できるようにします。カード決済の設備がない店舗に対しては設備導入に対する補助制度を検討しています。

現在の構想では、1人当たり最大2万円までチャージ（入金）可能で、金額に対して付与されるポイントのプレミアム率を50%に設定し、10月ごろに販売を開始します。また、使用期限は年度内とする方向で検討が進んでいます。

これまで紙で発行することによる印刷費や集計・換金などの作業がなくなり、経費削減と市役所職員的大幅な事務の効率化が図れるというメリットもあります。

ごみ減量対策調査特別委員会

市民の皆さんから出されるごみの処理は、太田市・千代田町・大泉町・邑楽町の1市3町で構成される「太田市外三町広域清掃組合」が運営する「リサイクルプラザ・クリーンプラザ」で処理されています。特にクリーンプラザは令和3年度から新たに稼働を始め、1市3町のごみの焼却処理を行っています。

令和2年度群馬県の一般廃棄物排出処理状況の報告では、県民一人1日当たりのごみ排出量は990グラムで、全国ワースト6位という結果でした。太田市は995グラムで群馬県平均を上回る排出量となっています。

太田市では毎年テーマを決め、市民参加型の「自分ごと化会議」を実施しています。平成30年のテーマがごみの減量でした。参加者はこの会議で議論することでごみ減量の意識が高まったと報告されています。

本特別委員会では市民の意識向上のための取り組みを模索していきます。市民の皆さんがいかに関わり、自分ごとととらえるかが大切なポイントだと思います。



クリーンプラザを見学しました

7月10日は参議院議員選挙の投票日でした。私の仲間の「矢田わか子」さんを再び国会に送ることができませんでした。

そしてなんといっても低投票率。有権者の半数は投票していない現状を何とかしたい。来年は市会議員選挙。市民から預かった税金の使い方を決めるのが議会。これも皆さんがどれだけ自分ごととして考えているかが大事。議会は徹底した情報公開で市民に発信し続けなければなりません。

これまで以上に議会改革に力を注ぎ、必要とされる議会づくりで皆さんのお役に立てるように頑張ります。

ご意見・ご感想をお寄せください。
相談ごともお遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所

自宅：太田市天良町12-3
事務所：大泉町坂田1-1-1
TEL：0276-61-9926
FAX：0276-37-5152

コンビニ交付サービス開始

太田市では令和4年8月1日から、全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で「住民票の写し」などの証明書が取得できるようになりました。

利用者証明用電子証明書（4桁の暗証番号）が搭載された「マイナンバーカード」をお持ちの15歳以上の方が利用できます。

利用できる店舗は、マルチコピー機（キオスク端末）を設置している、全国のコンビニエンスストア、一部の大型スーパーの店舗等で、太田市内では、セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、イオンです。

詳しくは太田市のホームページ（右のQRコードをスキャンしてアクセスしてください）



久保田たかし後援会 会員交流事業再始動！

新型コロナウイルス感染症の影響で長い間皆さんとの交流ができませんでした。現在、第7波と言われているところですが、日ごろからご支援いただいている皆さんとの交流の場を計画しています。

しっかりと感染防止対策をして開催したいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

- ◎青空交流ゴルフコンペ（双葉カントリークラブ）
令和4年10月6日（木）
- ◎年忘れ交流会（八王子農園）
令和4年12月17日（土）

国の役割、地方の役割

太田市は所得制限を設けることなく、中学卒業までのすべての子どもたちの学校給食費を無料にする方針を示しました◆現在義務教育にかかる国の負担は1/2から1/3に引き下げられたままです◆太田市の参議院議員選挙でもこのことを訴えています◆先市でかかる給食材料費の半分でも国が負担してくれば、5億円以上の財源を生み出すことができます◆その財源をさらに充実した教育環境の整備や子育て支援策に充てることのできるということです。

